

2013年8月5日

教職員 各位

授業支援システム運用会議

授業支援システムと教務システムのデータ連携について

授業支援システムと教務システムのデータ連携について、一部変更がございますので、以下のとおりご説明いたします。

記

前提

新年度に新入生および当該年度の時間割情報を教務システムから取り込み、登録します。その後は、週1回教務システムとのデータ連携を行い、データ変更に伴う更新を以下の通り行います。

1. 教員・学生のユーザ情報

教務システムに教員・学生として登録されているユーザは自動で追加されます。既に登録済みユーザの情報については、教務システムで氏名が変更された場合のみ反映されます（その他の情報は更新されません）。

2. 職員・科目等履修生・TAのユーザ情報

自動では追加されません。それぞれ利用申請およびTA登録依頼を頂く必要があります。特任教育技術員の方も自動では登録されませんので利用申請をいただく必要があります。

（所定の利用申請書がありますので、お持ちでない場合はご連絡ください）

3. 科目登録

(1) 代表でない担当教員

教務システムにおいて担当教員が変更された場合に追加登録されます。既に担当教員として登録されている場合は登録されません。また、変更前の担当教員は授業支援システムからは削除されませんので、別途授業支援システム上にて担当教員からの削除が必要です。

(2) 開講日

教務システムにて授業開講期や曜日時限を変更した場合、変更された開講日が追加登録されます。変更前の開講日は削除されません。

(3) 合併授業

既に合併されている授業の合併関係に変更があった場合は反映されません。既に合併されているいずれかの授業が他の授業に合併される場合は反映されますが、既に従授業となっているものを主授業として合併しなおした場合は反映されません。

(4) 履修データの反映・削除

2014年度から履修登録データの反映は4月下旬に反映を行います (2013年度は5月27日に反映)。なお、4月下旬の時点で履修登録データが登録されていない学部・研究科は、毎週月曜日のデータ連携で順次反映していきます。授業支援システムに履修登録データが反映された後に履修取消を行った場合、教務システムで履修取消を行っても、授業支援システムでは取り消しされません。授業支援システムでも登録データを削除したい場合は、担当 SE に削除依頼をしてください。なお、学生が授業支援システムに自己登録し、教務システムで履修登録しなかった授業についても、授業支援システム上からは削除されませんので、同様に削除いただく必要があります。

(5) シラバス

年度始めに行う次年度データ取込にて、いくつかの項目について Web シラバスからのデータ取り込みを行います。Web シラバスに登録されている授業コードと教務システムに登録されている授業コードを付け合せして取り込みを行いますので、Web シラバス・教務システム間で授業コードが異なっている場合、誤った科目のシラバスが取り込みされる可能性がありますので、注意してください。また、データ取り込み後に Web シラバスの内容変更を行っても、自動では反映されません。

以上

お問い合わせ先

◇キャンパスサテライト (授業期間中)

・市ヶ谷キャンパス 81-5384

・多摩キャンパス 86-2211

・小金井キャンパス 87-7068

◇授業支援システム担当 SE

87-6075 hcms@ml.hosei.ac.jp